

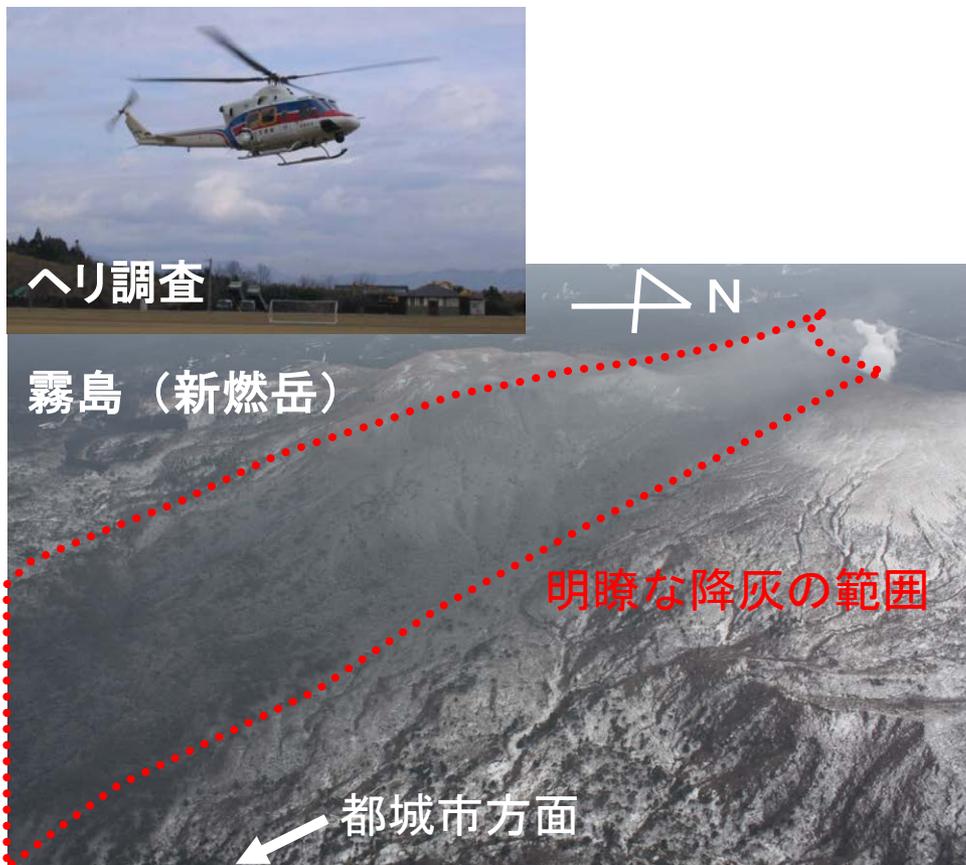
# 降灰後の土石流対策について

2019.3.27

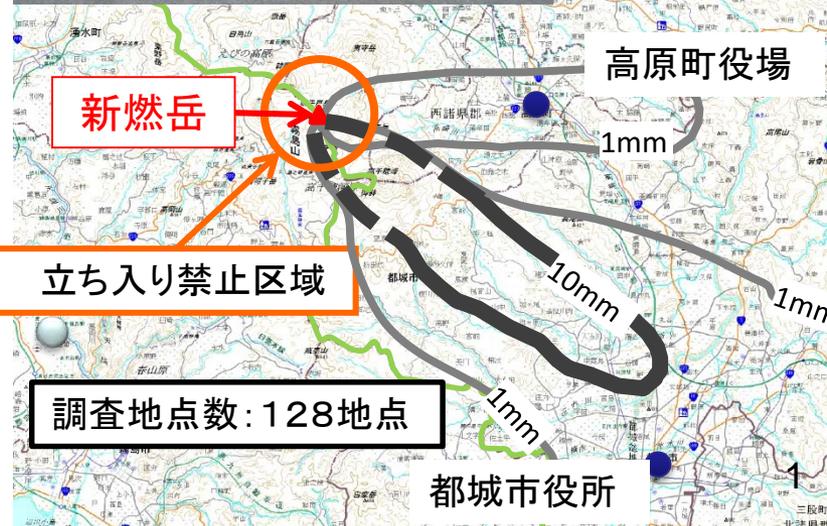
国土交通省 砂防部 砂防計画課

# 降灰調査の現状

国土交通省では、土砂災害防止法に基づく緊急調査として、ヘリコプターによる上空からの調査等をもとに、1cm以上の降灰厚が予想される地域において、降灰量等の調査を実施している。調査結果をもとに、土石流の氾濫予測シミュレーションを行い、避難のための参考となる情報として、被害が想定される区域及び被害が想定される時期に関する情報(土砂災害緊急情報)を関係自治体に通知している。



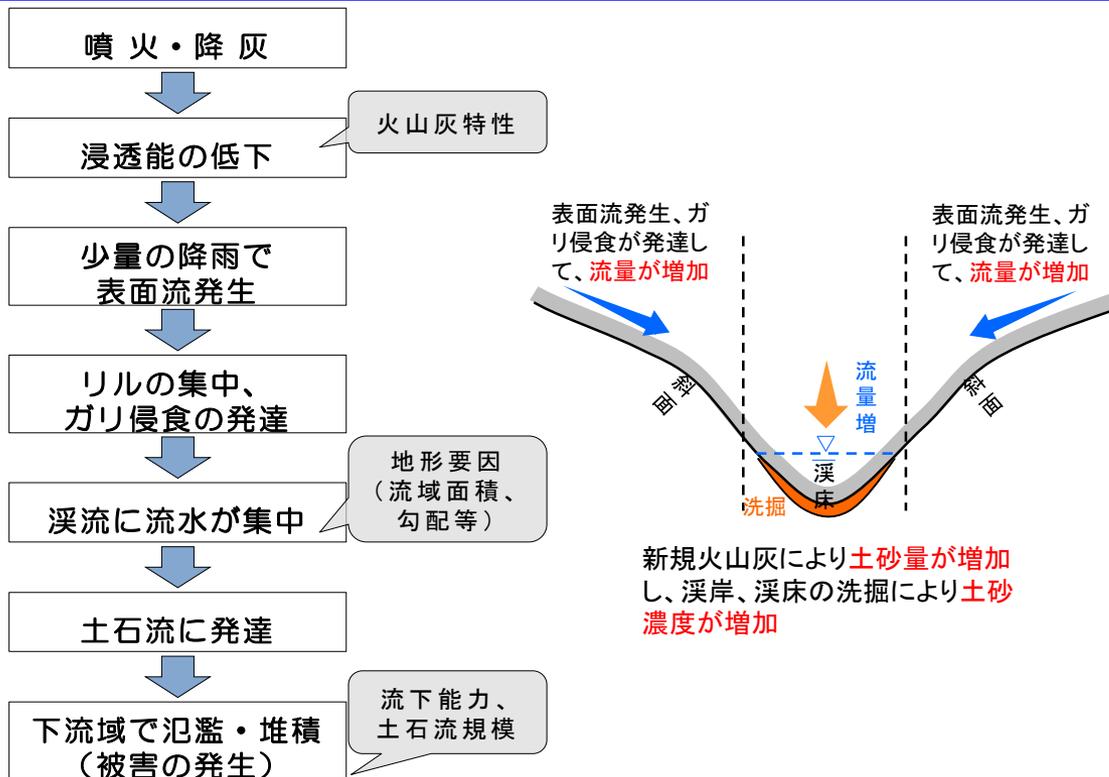
撮影日:平成23年1月21日 9時ごろ



# 研究への期待

- ・降灰による土砂災害から被害を軽減するためには、より精度高く迅速に土砂災害緊急情報を通知する必要がある。このため、迅速な降灰情報の把握、土石流の氾濫シミュレーションの実施のための技術開発等が期待される。
- ・また、避難判断に繋がる適切な雨量基準設定のため、降灰の物性を踏まえた浸透能と土石流発生の関係の研究推進等が期待される。

## 「降灰の影響での表面流発生による土石流化」の発生メカニズム



課題(例)  
土石流発生の要因と考えられる浸透能低下については、火山灰の物性値と関係が不明確であり、さらなる解析が必要

産業技術総合研究所と土木研究所が共同で、降灰の物性値と浸透能などに関する検討を実施する予定